

経尿道的膀胱腫瘍切除術/膀胱生検クリニカルパス(アラグリオ80kg以上)

患者ID: \_\_\_\_\_

氏名: \_\_\_\_\_

主治医: \_\_\_\_\_

担当医: \_\_\_\_\_

受持看護師: \_\_\_\_\_

病日	入院日・手術前日	手術当日	手術後1日目	手術後2日目	手術後3～4日目	手術後5～7日目
達成目標	・不安なく手術を迎えることができる	・尿量が確保される ・疼痛コントロールができる	・疼痛コントロールができる ・離床ができる		・スムーズに排尿ができる	・退院できる
治療 処置		・弾性ストッキングをはいて手術室へ行きます ・手術室へは照明を避けるため、タオルケットを頭から覆って行きます ・手術後静脈血栓予防の機械を足につけます	・6時頃に酸素を止めます ・静脈血栓予防の機械を外します ・離床できたら弾性ストッキングは脱いでかまいません			
点滴 内服	・持参された薬を一旦看護師に預けて頂きます ・夕食後に点滴を始めます ・寝る前に下剤を内服します	・病変を光らせる薬を飲みます 酸味が強いのでシロップとともに飲んでください 	・点滴は夕方終了します 			
検査	 採血・レントゲンがあります		採血があります 			
安静度	制限はありません	・ベッド上安静です ・排便の時だけトイレに行ってもかまいませんが、看護師が付き添いますのでお声をおかけください	朝より制限はありません		制限はありません	
食事 水分	特別な制限はありません	・食事は食べられません ・水分は膝立てができるようになれば、飲んでかまいません	通常食再開 			
排泄		・手術室にて尿道カテーテル挿入します ・手術後持続的に膀胱内を洗浄します	朝膀胱の持続洗浄は終了します		尿道カテーテルを 抜去します	
清潔	 シャワー浴できます		清拭	 シャワー可	入浴可	入浴可
説明 指導	・医師による説明があります ・同意書を提出して頂きます	・病変を光らせる薬を飲んだ後、24時間は、強い光(直射・窓越しの日光、テレビ、スマートフォン)を避けて過ごします ・服用後、48時間は直射日光は避けてください				

経尿道的膀胱腫瘍切除術/膀胱生検クリニカルパス(アラグリオ80kg未満)

患者ID: \_\_\_\_\_ 氏名: \_\_\_\_\_

主治医: \_\_\_\_\_ 担当医: \_\_\_\_\_

受持看護師: \_\_\_\_\_

病日	入院日・手術前日	手術当日	手術後1日目	手術後2日目	手術後3～4日目	手術後5～7日目
達成目標	・不安なく手術を迎えることができる	・尿量が確保される ・疼痛コントロールができる	・疼痛コントロールができる ・離床ができる		・スムーズに排尿できる	・退院できる
治療 処置		・弾性ストッキングをはいて手術室へ行きます ・手術室へは照明を避けるため、タオルケットを頭から覆って行きます ・手術後静脈血栓予防の機械を足につけます	・6時頃に酸素を止めます ・静脈血栓予防の機械を外します ・離床できたら弾性ストッキングは脱いでかまいません			
点滴 内服	・持参された薬を一旦看護師に預けて頂きます ・夕食後に点滴を始めます ・寝る前に下剤を内服します	・病変を光らせる薬を飲みます 酸味が強いのでシロップとともに飲んでください	・朝から内服を再開します ・抗生剤の内服が開始となります ・点滴は夕方終了します			
検査	採血・レントゲンがあります		採血があります			
安静度	制限はありません	・ベッド上安静です ・排便の時だけトイレに行ってもかまいませんが、看護師が付き添いますのでお声をおかけください	朝より制限はありません		制限はありません	
食事 水分	特別な制限はありません	・食事は食べられません ・水分は膝立てができるようになれば、飲んでかまいません	通常食再開			
排泄		・手術室にて尿道カテーテル挿入します ・手術後持続的に膀胱内を洗浄します	朝膀胱の持続洗浄は終了します		尿道カテーテルを 抜去します	
清潔	シャワー浴できます		清拭	シャワー可	入浴可	入浴可
説明 指導	・医師による説明があります ・同意書を提出して頂きます	・病変を光らせる薬を飲んだ後、24時間は、強い光(直射・窓越しの日光、テレビ、スマートフォン)を避けて過ごします ・服用後、48時間は直射日光は避けてください				